

しらびそ山の会

しらびそ山の会は長野県茅野市を拠点に八ヶ岳をはじめ、諏訪盆地から北アルプス、中央、南アルプスまで幅広い山域に足を伸ばし、夏山の縦走から積雪期の登山や岩登りまで、四季を通じて山に親しんでいる山岳会です。当会は 1975 年の秋、10 名程の仲間によって結成されました。結成から 43 年の間、会員数は増減しながら、現在の会員数は 15 名程です。会員の年齢層は 20 代～70 代、職業も多彩です。諏訪周辺には八ヶ岳をはじめ蓼科山、車山、花の百名山入笠山(にゅうかさやま) や諏訪盆地の展望台守屋山など 里山も豊富にあり、夏山から冬山まで四季を通じてそれらの山々に登っています。

山登りだけではなく、救急法講習会、ロープワーク講習会、セルフレスキューなどの技術講習会なども行い、会員それぞれがレベルに合わせて安全に登山ができるよう、技能向上に努めています。

ハイキングから岩登りまで、四季を通じて幅広く活動しています。夏合宿や冬合宿、山菜採り山行やキノコ採り山行、バリエーションルートやクライミングもします。

宿泊は、基本的にテント泊です。悪天候などで小屋泊まりもありますが、テント泊ならではの楽しさやおもしろさなどを体験してみませんか。装備は、みんなで分け合えば個人負担は軽くなります。初めての方は多少装備が必要になりますが、テントで酒を飲み語り合おうではありませんか。



冬の編笠山山頂にて